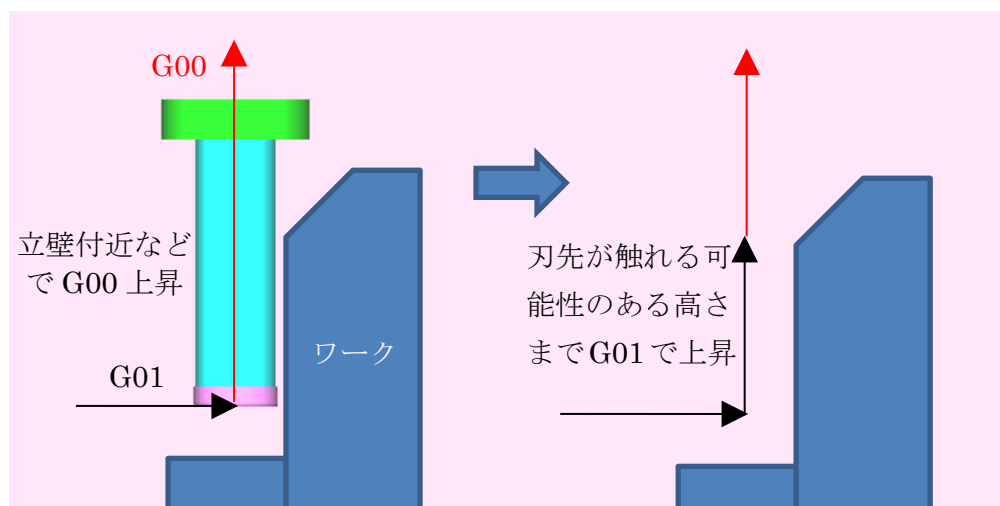


## NCStudio/NCStage Version 2.2 のお知らせ

NCStudio/NCStage Version 2.2 の新機能についてお知らせいたします。

### 1. エスケープ干渉回避 (V. 2.2.0)

立壁付近などのエスケープ (G00 上昇) パスが、工具ふれ回りなどによりワークに接触する場合があります。ワークに近い部分は G01 で上昇するブロックを挿入します。



#### 1) 使用方法

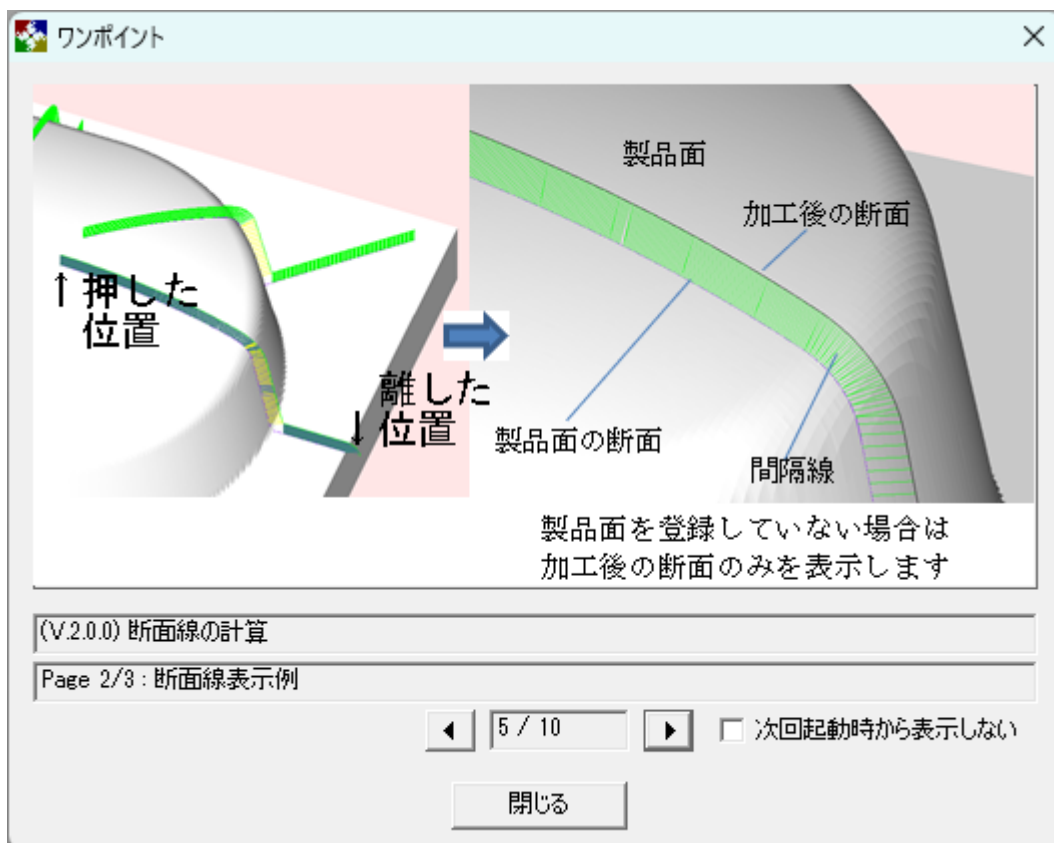
計算パラメータの「Esc 干渉回避」を ON にします。

<input type="checkbox"/> クリアランス	<input type="checkbox"/> 元Zより下げない	余裕値 (mm)	35	
チェック範囲	<input type="radio"/> 軌跡	<input checked="" type="radio"/> ワーク上面	<input type="radio"/> エリア上面	
<input type="checkbox"/> App干渉回避	Z余裕値 (mm)	10	速度 (F値)	200
<input checked="" type="checkbox"/> Esc干渉回避	XY余裕値 (mm)	0	速度 (F値)	200
<input type="checkbox"/> パス追加	最大Z (mm)	2	加工Z (mm)	1
<input type="checkbox"/> 高効率	App延長 (mm)	10		

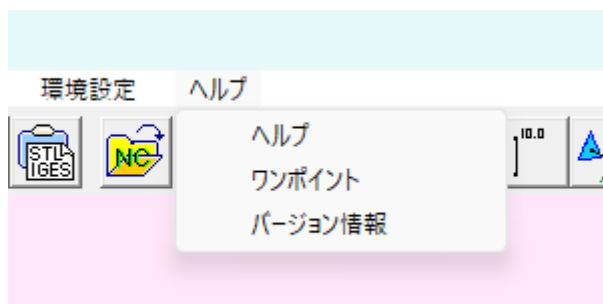
- XY 余裕値は工具とワークの隙間何mmまでを対象とするかを指定します。  
例えば 5mm を指定した場合は、隙間が 0～5mm までの G00 を対象とします。
- 速度 (F 値) は、挿入する上昇 G01 の送り速度を指定します。

## 2. 起動時のワンポイントウィンドウ (V.2.2.0)

バージョンアップ時の新機能を簡易表示します。



- ・ ◀ ▶ ボタンで頁送りができます。
- ・ 「次回起動時から表示しない」を ON にすると表示しなくなります。
- ・ プルダウンメニューの「ヘルプ」→「ワンポイント」で再表示することができます。  
すでに表示している場合は、2重に起動することはできません。



- ・ V.2.2.0 では 10 頁ですが、今後のバージョンアップ時に、頁を追加いたします。

## 3. 不具合修正

項目の最後のバージョン番号は修正を行ったバージョン番号です。

- 1) 径補正の NC を読み込むと、NC の軌跡表示が間違った表示となり、正しくシミュレーション計算できなかった。(NCStage のみ V.2.2.0.0)

#### 4. リリース日程

NCStudio V.2.2.0.0 は 2023 年 6 月 9 日にリリースいたしました。

NCStage V.2.2.0.0 は 2023 年 6 月 10 日にリリースいたします。

※インストールされる各ファイルの日付は 2023/6/5 となります。

V.2.2.\* をご使用の際は保守期限が 2023 年 6 月以降のプロテクトキーが必要です。

V.2.1.\* の設定ファイル・各種データファイルは、V.2.2.\*に対して上位互換で使用できます。

2023/6/9 スタジオ・ウェイズ